

【ネタの宝庫でどう料理するか】令和8年度 京丹後市地域おこし協力隊募集！

久美浜町湊地区が活動拠点。ここは、「ちょっと歩けばネタにぶつかる」そんな地域。地域づくりに関わりながら、ビビッとくるネタを見つけて深掘りしてください！！

京丹後市は、京都府最北端の町として知られ、四季によりいろんな表情を見せる美しい日本海をはじめ、雄大な山々、清らかな川、それら大自然がもたらす景観や豊富な食資源、また源泉が40カ所もある温泉に絹織物の生産量日本一を誇る丹後ちりめん、また近年は長寿のまちとしても注目を集めるなど、全国的にはまだまだ知られていませんが、誇るべき資源がたくさんあるところです。

今回募集する協力隊の活動拠点となるのは久美浜町湊地区。北側のロングビーチが永遠に続くかのような日本海と南側の穏やかな久美浜湾に挟まれた、どこにいても海が感じられるようなそんなエリアです。ネタの宝庫と言いましたが、まず、見るだけ・食べるだけじゃなくサーフィンやシーカヤックに遊漁船などアクティビティ豊富なこの海は一番のネタだと思います。ただ、このエリア、海だけじゃないんです。地域内の湊漁港で水揚げさせる新鮮な「魚介類」に生育に適した環境（プランクトンがとにかく豊富）を持つ久美浜産の「カキ（夏は岩牡蠣、冬は真牡蠣と1年中楽しめる）」、広大な砂地を活かした「メロン」に「さつまいも」。そして食分野以外では、夏の海水浴・冬のカニを目当てに訪れる「観光客」にその観光客をもてなす「料理旅館」。その料理旅館の中にある、春や秋の閑散期に楽しいことはないかとアンテナを立てている「旅館オーナー」や「料理人」もネタのひとつ。人で言うなら、一見荒くれ者に見える（？）けど、本当はすごく面倒見のいい「漁師たち」、ちょっと顔を合わせるとこっちが恐縮するほど世話を焼いてくれる「お姉さま方」、元気にあいさつしてくれる「子どもたち」、この地域で会う人たちはみんな、巻き込み・巻き込まれることで展開が広がる正にネタ（可能性）そのものです。

また、どこの地方でも抱える課題「空き家の増加」は、この湊地域でも例外ではありません。ただ、いわゆるお客さん相手の商売をされていた店舗跡地も多く、元飲食店・元カフェ・元旅館・元美容院などなど居抜きで使えそうな物件も。そう、これも大きな可能性を秘めたネタといっても過言ではないでしょう。

そして、このネタの宝庫で地域づくりを引っ張る存在が「湊地区自治会」。そう、今回募集する地域おこし協力隊の受け入れ先となる地域のコミュニティ組織です。お年寄りが安全安心に暮らしやすいように！子どもたちがのびのびいきいきと成長できるように！地域みんなが手を取り合って強く繋がり続けるように！と様々な取り組みを推進しています。今回、この地域に来てくれる方には、地域おこし協力隊として、また一地域の住民として、この組織の一員となって一緒に地域づくりに取り組んでほしいと思います。



期待する役割は！

ざっくり言うと「地域の盛り上げ役」。活用できるネタがたくさんあって、それを活用してたくさんの事業を展開していても、最大の効果を生み出すにはできるだけ多くの参加者が必要です。そのためにも、まずは地域内で情報を拡散し、人を巻き込む盛り上げ役になってほしいと思っています。そう「歩くスピーカー」として、地域のあちこちに顔を出し、今地域で起きていること・これから起きようとしていることを伝えてもらうのは、期待している大きな役割のひとつです。

また、イベントによっては地域外の人に来てもらうことも大切なポイント。そのためには、日頃から SNS などを活用して、地域の魅力を発信し、地域のファンづくりを進めておく必要があります。日々見つけたネタ＝地域の魅力を日本全国いや世界に向けて発信してください。



地域を楽しみ尽くすことも大事！

これもまた協力隊の活動の一環として、湊地区自治会が仕掛ける事業には積極的に参加いただくのはもちろんですが、地域の方々からの誘いにはぜひ乗ってみてください。「漁を見せてあげるから船に乗りなよ！」「魚の捌き方教えてあげる！」「牡蠣の収穫体験してみる？」「教えてあげるから自分で野菜つくってみなよ！」「旅館の裏側見せてあげるよ！」「この地域に伝わる秘伝のレシピ教えてあげる！」「子どもたちの人気者になれるから通学の見守りしてみる？」「波乗りに行こうよ！」「バーベキューするけど来る？」などなど。誘ってほしそうな顔をして近所を歩いてみたり、好奇心丸出しの目で人が集まる方に行ってみてください。ネタがあちこちから寄ってくるはずですよ。まずは、新しい土地に飛び込んだ移住者として久美浜町湊地域の暮らしを楽しんでください。

そんな誘いの中には、任期終了後の生業に繋がるようなネタとの出会いがきっとあるはずですよ。これっ！と思うものを見つけて生業づくりにもチャレンジしてください。地域の活性化につながるモノなら、協力隊の活動の一環で取り組んでもらうことも可能です。※地域のサポートも期待できます！



遂行いただきたいミッション

◎地域コミュニティ組織「湊地区自治会」への参画

地域おこし協力隊として、地域の一住民として「湊地区自治会」にメンバーとして加わっていただき、既存事業の支援や地域づくりに関する新規事業の計画立案～実行を！

当面は「久美浜ぎょそんセンター」を拠点に、地域内ネットワークの構築に取り組んでください！

◎地域内外への情報発信

地域内では、「歩くスピーカー」として情報の拡散・住民の巻き込みを！地域外へは、SNS を中心に地域の魅力を頻度高く発信し、ファンづくりを！！

◎地域内資源を活用した新しい魅力の創出

地域のネタ（自然環境や食資源、遊休施設、様々な人など）を活用し、新たな魅力の創出にチャレンジしてください。地域に密着あるいは何かしらのメリットを提供できるものであれば、活動中に収益を獲得することも可能です。任期終了後の自身の生業に繋がる活動としても積極的にチャレンジを！

～具体的活動のイメージ～

- 湊地区自治会会議への出席 ※未来構想や現状事業の把握
- 既存事業の運営補助
- 新規事業の計画立案とその実行
- 地域巡り ※地域内ネットワークの構築および地域資源の把握
- 広報活動 ※各種ツールでの情報発信
- 起業や継業も含めた新たな魅力の創出 ※収益構造（自身の生業としても）の検討
- 中間支援組織による活動支援（各種研修や交流会など） ※概ね月1回程度

こんな人を待っています！

- とにかく明るい人
- 人と接するのが好きな人
- 食べること、料理することが好きな人
- 自然が好きな人
- 海を楽しみ尽くしたい人 ※サーフィンや釣り、あと海の家やりたい…とか
- 特徴ある地域での暮らしに興味がある人
- 好奇心旺盛な人
- チャレンジ精神旺盛な人
- 人に可愛がられるタイプの人

さらに、こんな資格・経験・特技を持っている人、大歓迎！

- 調理師免許を持っている人 ※飲食店設備を備えた連携施設あり
- 写真を撮る・動画撮影&編集が得意な人
- 情報発信（特に SNS などデジタルツールを活用した発信）が得意な人
- 芸人並みの話術を持った人 ※自称で可
- DIY が得意な人

1 募集人数 1名

2 募集対象

次の項目をすべて満たす人を対象とします。

- ① 委嘱の日において、年齢が18歳以上の人。性別は問いません。
- ② 現在、3大都市圏又は地方都市をはじめとする都市地域等に居住されており、地域おこし協力隊として委嘱後、住民票を京丹後市に移し定住できる人。
- ③ 任期終了後、京丹後市に定住し、起業・就業しようとする意欲を持つ人。
- ④ 普通自動車免許を有しており、実際に運転ができる人。
- ⑤ パソコン等の一般的な操作及びインターネットやSNSなどを活用できる人。
- ⑥ 地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、精力的に行動できる人。
- ⑦ 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる人。
- ⑧ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない人。

3 身分等

「京丹後市地域おこし協力隊設置要綱」に基づき、市長が委嘱します。隊員と市は業務委託契約を締結し、隊員は役務の提供に対する謝礼として契約に基づく報酬の支給を受けるものとします。隊員と京丹後市の間に雇用関係は存在しません。

4 委嘱日及び委嘱期間

委嘱日は、11月上旬を予定していますが、相談に応じます。予定日から活動ができない人の応募も可能です。ただし、遅くとも令和9年3月31日(水)までには着任いただきます。

委嘱期間は1年間ですが、活動状況・実績等を勘案し、最長3年まで延長します。ただし、隊員として相応しくないと判断した場合には、期間中であっても委嘱を取り消すことができるものとします。

5 活動時間及び勤務時間

1日あたり7時間45分、1週あたり4日間を目安に、受け入れ地域の意向を踏まえたうえで、活動内容により、市と協議し調整できるものとします。

6 待遇等

ア 報酬 月270,000円/月(報酬、各種手当、活動費含む)

イ 健康保険料及び年金保険料は各自で負担していただきます。市は雇用保険には加入しません。

ウ 活動期間中の住居は、個人でご準備ください(京丹後市の家賃補助はありません)。

エ 活動に使用するパソコン類、車両については、個人でご準備ください。

オ 副業や兼業が可能です。

カ 転居に伴う費用は、原則、個人負担となります。

キ 住居の改修や転居に伴う費用について、条件に合えば市の移住支援施策を利用することができます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

7 支援体制

京丹後市では、中間支援組織による活動の支援を実施しております。日々の活動から任期終了後の生業づくりまで様々なサポートを受けることができますので、安心して活動していただけます。

※ネットワーク構築のための交流会や各種セミナーなどへも業務の一環として参加していただきます。

8 応募手続

(1) 応募受付期間

7月27日（月）から8月17日（月）まで

(2) 応募方法

京丹後市ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。また、応募用紙と同時に住民票（スキャンデータ）もご提出ください。

※提出書類：応募用紙、住民票 ともにPDF形式にて

(3) 応募条件

応募には、原則7月25日（土）に開催する現地フィールドワークへの参加が必要です。

参加が困難な人は別日での対応を検討いたしますので、事務局までご相談ください。

9 オンライン説明会

第1回目7月1日（水）・第2回目7月9日（木）いずれも18時00分から、オンラインによる説明会を開催いたします。参加については、京丹後市ホームページからオンライン説明会参加用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、開催日の2日前までに地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。詳細については、お申し込みいただいた方にお知らせします。

ご都合が悪い人については、可能な限り個別に対応いたしますので、事務局までご相談ください。

10 現地フィールドワーク

日 時：7月25日（土）午前10時から午後4時頃まで（予定）

内 容：現地フィールドワーク及び受入地域との交流

※網野町下岡新庄地域、丹後町宇川地域、久美浜町久美浜一区、湊地域の計4地域対象

※申し込み時に視察を希望する地域を選択ください

備 考：集合場所までの旅費及び昼食代は各自の負担となります。

集合時間・場所は申込者にお知らせします。集合後は、京丹後市公用車にて現地を巡ります。

参加方法：京丹後市ホームページから現地フィールドワーク参加用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。

なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。

行程詳細：お申し込みいただいた人に別途お知らせします。

申込〆切：7月21日（火）

ご都合が悪い人については、可能な限り個別に対応いたしますので、事務局までご相談ください。

1 1 選考

(1) 第1次選考（書類審査）

書類選考を行い、応募者全員に結果を通知します。

(2) 第2次選考（現地面接）

8月28日（金）実施予定、第1次選考の合格者を対象に面接を行います。

会場や時間など詳細は第1次選考の合格者に通知します。

※選考結果は、全員に通知します。

※選考の経過および結果についてのお問い合わせには応じられません。

1 2 事務局（お問い合わせ）

京丹後市役所 市長公室 地域コミュニティ・にぎわいづくり課 担当者：柳、小原

〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889 TEL：0772-69-1050

e-mail：chiikicom@city.kyotango.lg.jp

魅力ある資源に溢れた地域の未来を一緒につくりましょう！

ご応募お待ちしております！！



※受入団体「湊地区自治会」の楽しいメンバー